

高い技術力を評価

工事19者、業務20者

札幌開建

札幌開建は29日、本部門舎で2019年度優良工事等表彰を執り行った。工事部門では20者1丁V、重複を除き19者、業務部門では21者、重複を除き20者が受賞。鈴木巨部長が各社の代表者と技術者に表彰状を手渡し、その栄誉をたたえた。



表彰式では、鈴木部長が受賞企業各社の代表者と技術者に表彰状を授与。鈴木部長は式辞で、「適格に課題を把握し、優れた技術

本年度は、18年度に完了した工事344件、業務5

64件を対象に選考。困難な条件を克服し、創意工夫と高い技術力での取組、また、安全確保や環境対策など特に優秀な成績を収めた企業および技術者を選出した。

力で質の高い社会資本整備に努めた」と感謝の意を示した。技術者に対しては、「今後も他の模範として、本道の良質な社会インフラ整備のため貢献してほしい」と述べ、期待を寄せた。

6開建で優良工事等部長表彰

高度な技術力と成果に光

札幌

札幌開建は29日、同開建庁舎で2019年度優良工事等部長表彰式を開いた。優秀な成績を収めた工事19件(21者)、業務21件(21者)の受賞各者代表と40人の技術者に鈴木巨部長が賞状を手渡しした



し、功績をたたえた。18年度に完了した工事344件と、委託564件が対象。施行成績が優秀で、困難な条件を克服し成果を上げたほか、創意工夫によって技術の向上を進めている北海道総合

上に努め、優れた安全確保の取り組みが他の模範となる者などを選んだ。優良工事には、ICT活用工事として施工した工事5件(5社)も含まれた。

開発計画を紹介。受賞者に対し「より良い北海道の実現のために社会資本整備は重要であり、皆さんは極めて大きな役割を果たしている」と称賛。時代のニーズに合わせた多くの取り組みが求められている中、「優れた技術力や豊富な知識、経験を生かして新たな時代をリードする企業、技術者として一層活躍してほしい」と激励した。